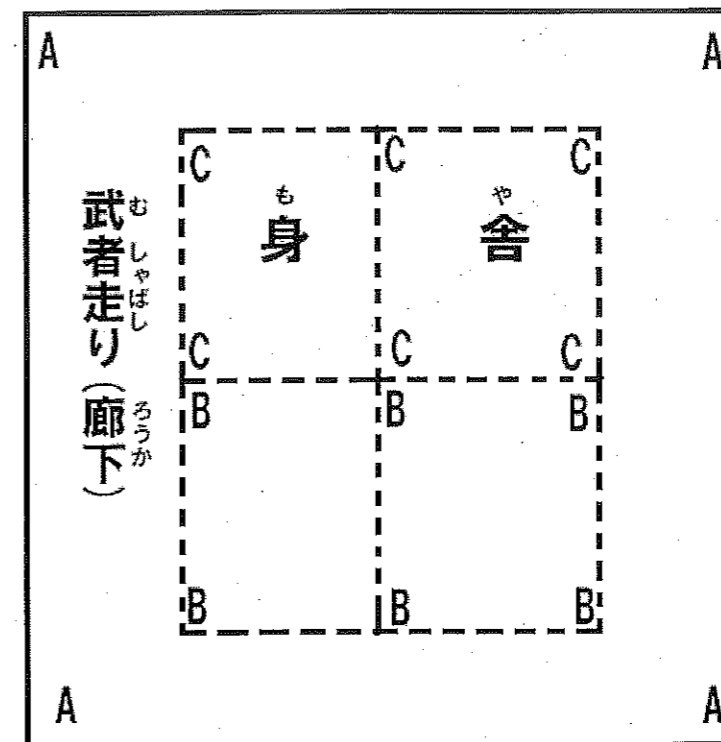
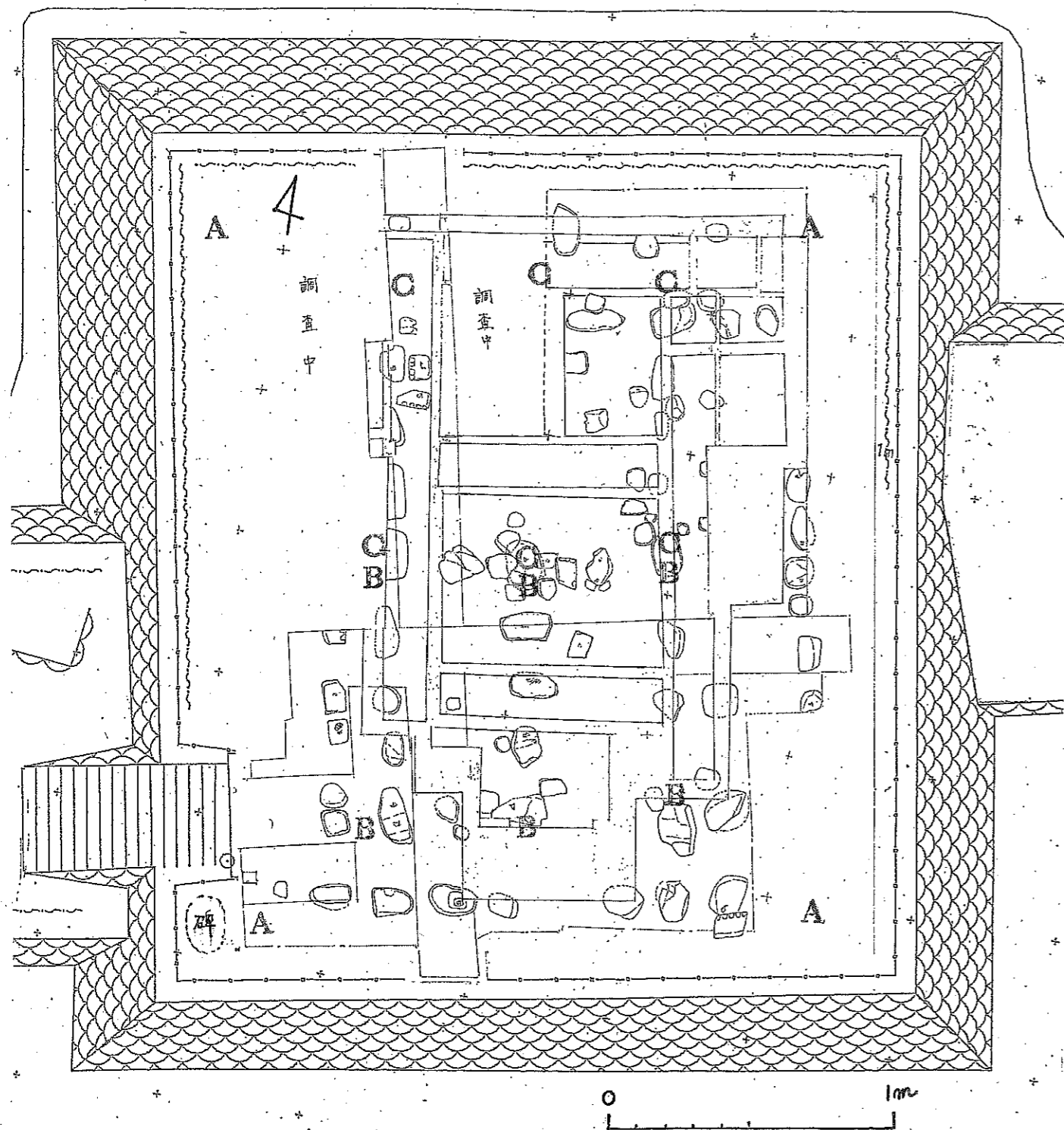


天守台の規模 南北約30m 東西約26.5m
(15間×13間半 1間=6尺五寸 1.97m)



礎石(柱を置いた石)から推定した1階平面概略図(アルファベットは左図に対応)

武者走り…城壁や城のまわりの土手の内側に設けた通路。
また、天守の各層の外壁の内側に設けられた通路。
身舎(もや・母屋)…建物の主体部分。

慶長 12(1607)年 11月	御天守の瓦を焼き始める。
慶長 13(1608)年	鍋島直茂・勝茂による城の総普請が実施される。 6月16日より、四方の堀を国中の農民を動員して掘削を開始
慶長 14(1609)年	正月15日より11月8日まで天守普請(天守棟上諸説あり)。 天守石垣は川上より小石四十万荷、大石百万荷を下す。
慶長 16(1611)年 6月	佐賀城総普請成就 勝茂は本丸へ移る。
慶長 20(1615)年 閏6月	25日 一国一城令(6月13日付け)にて蓮池城を破却。
正保 4(1647)年	「佐賀城覚書」の記事 天守・五階・土台石垣五間
万治 2(1659)年 5月	天守修理
貞享元年(1684)5月	15日 天守修理御成就。
享保 11(1726)年 3月	4日 本丸・二の丸・三の丸を全焼、本丸は土蔵のみ残った。

佐賀城天守関連記事

佐賀城天守台礎石配置略図・1/200(図は11月16日の調査範囲です)

※ 見学の時の注意!

通路以外は絶対に入らないでください。不安定な石があって危険です。